

広島市安佐動物公園へ ユーラシアカワウソ「リュウ」が出園します



よこはま動物園ズーラシアで飼育しているユーラシアカワウソの「リュウ」(オス 1歳)が、繁殖契約(※1)に基づき1月29日(月)に広島市安佐動物公園へ出園します。出園前の1月24日(水)から1月28日(日)まで、毎日「リュウ」を展示します。また、1月28日(日)にお別れ会を実施します。(詳細は裏面参照。)

「リュウ」は、平成28年8月2日にズーラシアで生まれ、母親がうまく授乳できなかったため、人工哺育で育てられました。平成28年11月13日の「亜寒帯の森」ゾーンでの公開以降、飼育係員にじゃれついたり、元気いっぱい泳ぐ姿が大変人気です。新天地の広島でも人気者になることを期待しています。



▲出園する個体(愛称:リュウ)

※1 繁殖契約(フリーディングローン)とは

繁殖を目的とした動物の貸借契約のことで、動物園間で個体を移動させることによって新たなペアの形成を促し、繁殖に寄与することを目的としています。

※出園当日の取材はご遠慮ください。写真等については取材用に提供しますので、ご連絡ください。



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 渡辺 武志 045-959-1298

■ユーラシアカワウソについて

英名	Eurasian Otter
学名	<i>Lutra lutra chinensis</i>
分類	食肉目 イタチ科
分布	中国ほかユーラシアに広く分布
生態	単独もしくは、オス、メスのペアでいることが多く、群れは作らない。巢穴は水際の土手に横穴を掘って利用し、1～3頭の子どもを出産する。水辺環境の開発やそれに伴う餌動物の減少、毛皮目的の狩猟により、各地で減少している。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅰ 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	準絶滅危惧 (NT) 現時点では絶滅の危険度は小さいが、環境の変化によっては「絶滅危惧」になる可能性のあるもの
当園飼育頭数	4頭 (オス2頭 メス2頭) ※今回出園する個体を除く
国内飼育園館	2園館 6頭 (オス3頭 メス3頭) 平成29年11月30日現在 ※中国産ユーラシアカワウソ

■お別れ会について

1月28日(日)11:00から、オオワシ展示場前でクイズ大会を行います。優勝者にはリュウの足型をプレゼントします。また、12:00からは、カワウソ展示場前で特別ガイドを行います。

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料(要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
- ◆開園時間：9:30～16:30(入園は16:00まで)
- ◆休園日：毎週火曜日(祝日の場合は翌日) ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000